

さまざまな分野で活躍する子どもたちを紹介します。



※掲載情報は6月23日現在です。

おめでとう

全日本小学生ソフトテニス  
選手権大会出場

#039 Akane Sato

佐藤 茜 さん (右)  
比布中央学校6年生

#040 Ayana Inaba

稲場 絢凧 さん (左)  
比布中央学校6年生

—— 広報びっぶ 2024年12月号で紹介

比布中央学校6年生の佐藤茜さん・稲場絢凧さんペアが、5月10日から美唄市で開かれた「第47回北海道小学生ソフトテニス選手権大会兼第42回全日本小学生選手権大会予選会」の女子の部で第4位に入賞し、全国大会への出場権を獲得しました。

8月1日から茨城県で開催される全国大会を控え、佐藤さんは「緊張はまだしていませんけど、近づいてきたらすると思う」と冷静な様子。

小学3年生で競技を始め、ペアを組んで4年目。お互いの良いところを尋ねると、「面白いところ」「優しいところ」と答え、仲の良さが伺えました。

ペアにとって二度目となる全国大会。目標を稲場さんに尋ねると、「練習通りのプレーをして、まずは1勝したい」と気合い十分。また、「これまで支えてくれた家族やコーチへの感謝も忘れず、応援に励まされるように全力で頑張ります」と決意を語りました。

花のある農村環境をめざして

### 比布町**保全の会**と比布中央学校**2年生**が 約**3,500本**の花を植栽



6月17日、町内の環境保全活動組織「比布町保全の会」（今野安夫会長）会員と比布中央学校2年生が、良佳プラザ・遊湯びっぶ前の花壇などに約3,500本の花を植栽しました。

農村環境の維持・向上を図るこの植栽活動は、毎年、多くの観光客が訪れる「良佳村エリア」を美しく彩っています。

2年生23人は生活科の授業の一環として参加。他にも「地域活動を通して町の良さや魅力を知り、愛着を持つ」ことを狙いとしてさまざまな校外学習を行っています。

2年生は保全の会の皆さんに教わりながらときはきと植えていき、今野会長は「手際がよくてびっくり」と笑顔を見せていました。

